

せらび

第一〇六号

— 発 行 —
社会福祉法人
せらび後援会
0144-75-2328

年始挨拶 「新しい年も手を携えて」 社会福祉法人せらび後援会会長 名越晴男

新年をご健勝にてお迎えになられたことと存じ心よりお喜び申し上げます。
会員のみなさまには「せらび後援会」の活動に対し、ご理解とご支援を賜りありがとうございます。

昨年、各地で自然災害による多数の人命が失われ、生活環境も大きく損なわれ、現在も仮設住宅などで住まわれている方がおられます。災害の復旧・復興には全国からボランティアの方が駆け付け被災者に寄り添って、食事のお世話や後片付けなどに汗を流

されたことがマスコミで報じられました。弱者に手を携え共に行動する「共生社会」を目の当たりにしたと思います。

今年には波乱の多かった「平成」の元号が変わる節目の年となりますが、いつの時代も人々が寄り添いあえる、そして温もりのある社会であって欲しいと願うものです。
本年もみなさまのお力添えをいただき、充実した活動を展開する所存であります。
改めてよろしくお願い申し上げます。



新たな年に感謝を込めて 社会福祉法人 せらび 理事長 菅原雅夫



「平成」最後の新春を、ご家族お揃いでお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。
常日頃、後援会会員のみなさま方には、当法人並びに施設の運営に深いご理解をいただき、一方ならぬご支援、ご協力をいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。

ご承知の如く、当法人は、当事者の方々が地域社会の中で安心して生活を営み、かつ、本人が希望する生き方に寄り添うことができる支援を目指し、苫小牧市に四ヶ所、千歳

「あいサポーター研修 参加者募集！」 苫小牧地域生活支援センター

苫小牧地域生活支援センターにて、「あいサポーター研修」が開催されます。

おもねつと活動報告 就労支援センター om・net

Om・netでは毎年オリジナルカレンダーと年賀状を作成し販売していますが、今年は仕上がりが良く、お客様にも大変好評でした。

12月22日、北ガス文化ホールにて千歳市の「事業所合同説明会」が開催されました。パンフレットやメンバーが作成したポスターでOm・netを紹介。今回から会場での作品販売が可能となり、クリスマスカードやポストカードを展示、販売しました。

日程の関係もあり、昨年より来場者は少なかったのですが、熱心に説明を聞いている姿が見られました。

Om・netでは洗剤を使用しない「アクリルたわし」や毛糸やチラシを使用した小物の作

この研修は苫小牧市が平成30年10月より始めた取り組みで、障がいのある人への配慮や障がい特性への理解の輪を広げることとを目的とし、障がいのある人が困っている時に「ちよつとした手助け」や配慮を実践する「あいサポーター」を育成する為の研修となっております。この研修に参加することで「あいサポーター」になることができます。たくさんの方に知っていただくことで、誰もが暮らしやすい「あたたかい地域社会を築く」第一歩となります。
ぜひ、皆さまの参加をお待ちしています。

日時：平成三十一年二月十三日(水)
会場：苫小牧地域生活支援センター
苫小牧市矢代町三丁目三二二
定員：三十名(事前申し込みを受け付けております。)
問い合わせ・申込先：七五二二八〇八(平日九時三〇分〜十七時)

製など軽作業にも取り組み、玄関にスペースを設けて展示しています。多くの方にご覧いただけたらと思います。

お客様に喜ばれる パン作りを ケアセンターアルドール

アルドールでは現在商品開発を進めています。日頃お客様よりリクエストをいただくことも多くご要望に出来るだけお答えしたいと考え、試作を行っています。

一例として、旬の美味しさが楽しめる「季節のあんぱん」、バターをふんだんに使用した「塩パン」の他、今までに発売していない生地を使用した食パンなど、皆様に美味しいパンをお届けするため試行錯誤、試作を重ねています。

今後も「安心と美味しさ」にこだわった商品を作り続けていきたいと思っております。

「支援有難うございます」

法人、施設、後援会への寄付と会費を納めていただいた方々です。皆様の温かいご支援、ご協力に感謝し、報告させていただきます。(平成30年11月14日〜平成31年1月28日)

- ▽ 法人寄付
王子看護学校様、星槎道都大学様
- ▽ 物品寄付
北海道カコーラボトリング 様
- ▽ 後援会会費
小野寺邦彰様・(有) 陽鉄工業様

平成30年度の会費納入にご協力、お願い致します。
年会費は左記の通りです。
・個人会費 一口 五千元
・団体会費 一口 二万円
・賛助会費 一口 三千元